

買って 見て 楽しめる 粋なにぎわい拠点 亀戸梅屋敷



▲地元亀戸の魅力を発信する趣あるたたずまいの亀戸梅屋敷

3月、江戸時代の亀戸に実在した別荘をモチーフにした商業施設「亀戸梅屋敷」がオープンしました。地元名産品やオリジナル商品の販売コーナーと観光案内所を備えた「福亀館」、地元伝統工芸の実演コーナーや各種イベントに利用できるホール等を備えた地域交流施設「梅結館」を併設し、亀戸の魅力を広く発信しています。また、水陸両用バスの発着ターミナルも併設し、旧中川・川の駅へ運行しています。

水陸両用バス発着拠点
観光拠点施設 福亀館
地域交流施設 梅結館

江戸の街の一角を再現

江戸時代に実在した亀戸梅屋敷は、浮世絵師歌川広重の作品にも多く描かれるなど、梅見の名所として江戸っ子たちに親しまれてきました。これをモチーフにした純和風様式の屋敷には、広場を併設し、高さ8mを超えるそびえる火の見櫓と梅の木々が江戸の世界観を創出しています。

ここでしか買えないオリジナル商品を多数販売

観光拠点施設「福亀館」では、区内の名所を紹介する観光案内所に加え亀戸の商店街店舗を中心に、20を超える出品者から200点以上の魅力的な品々が出品されます。亀戸梅屋敷用に独自開発された、特色あふれる限定品も多数販売されています。

熟練職人の技能や名画を たのう

地域交流施設「梅結館」には、江戸切子やべっこう細工など地元伝統工芸の実演コーナー、浮

江東区観光協会が始動

区全域の観光資源を幅広くPR

4月から「一般社団法人江東区観光協会」が本格的にスタートします。同協会は、東京ゲートブリッジなどの観光スポットが次々オープンし観光ムードが盛り上がる中で、地域や分野を越えて区全域の観光資源を効果的にPRし、地域活性化や地元への誇りや愛着を持てるまちづくりの推進をはかることを目的に設立されました。今後は深川・亀戸両観光協会やNPO法人、区内関連団体等と密接に連携し、本区の魅力を全方位的に発信して観光客の誘致に努めていきます。



▲江東区観光キャラクタ「コトミちゃん」

観光協会会員を募集中 4つの特典あり

会員(正会員)になると次の特典が受けられます。
 ○協会ホームページでの会員紹介
 ○観光客の問合せに対する会員紹介
 ○テレビ、ラジオ、雑誌等の取材に対する会員紹介
 ○会員同士の観光関連情報の交換促進(機関誌発行等)※賛助会員を含む
 [会員区分・料金]正会員は1口2,000円(5口以上)、賛助会員は1口2,000円(1口以上) 場 産業会館2階(東陽4-5-18) 問 一般社団法人江東区観光協会 ☎6458-7400、文化観光課観光推進係 ☎3647-3312

4/27(土) 証明書自動交付機を休止 (詳細6面)

水陸両用バス発着拠点として 水陸都市・江東をPR

広場では、毎月25日以降の日曜日に、地元名産品や、日本全国各地の名産品販売を行うマルシェ(青空市)を開催予定です。



魅力的な商品が多数あります!

公券で選ばれた 諸橋館長

▲飲食物販売でにぎわう館内

問 亀戸梅屋敷

文化観光課観光推進係
 ☎(3647)3312

☎(3681)2685

☎(3215)0008

☎(3215)0008

☎(3215)0008

☎(3215)0008

☎(3215)0008

☎(3215)0008

☎(3215)0008

☎(3215)0008

☎(3215)0008

☎(3215)0008

☎(3215)0008

☎(3215)0008

☎(3215)0008

☎(3215)0008

☎(3215)0008

☎(3215)0008

☎(3215)0008

☎(3215)0008

☎(3215)0008

☎(3215)0008

☎(3215)0008

☎(3215)0008

☎(3215)0008

☎(3215)0008



▲山崎区長の合図で梅屋敷前から発車(セレモニーで)



いってきま〜!